

よりそう



第11号

編集責任：安齋

(5/6(金)の宿泊：274人、活動：324人)

今日の編集担当：半田・水野・若林・西浦(イラスト)・安齋

「被災者のため」と見なさない

被災地での撮影は被災者のみなさんにとってストレスになります。ルールを確認しましょう。

許可ある場合を除いて、被災現場の撮影をしないこと。

コバスの外から撮影していることがわかるので、見えない確信がある場合に限って撮影する。

ピークが過ぎて気がゆるんでいます。気を引き締めましょう。

喜びと反省の炊出し作戦

大槌町のふれあい広場では、20余名のボランティアで衣類・飲み物・果物などの支援物資提供と食事のサービスが行われた。

班長の適切な指示で進められ、11時半ころからの乗客にスムーズに対応できた。

しかし、細部に至っては衣類・ハキモノ共に女性用としては、小さ目のモノが少なかったのが現状であった。

一方食事の方はライスが固く残念であった。真因は不明であるが、水加減が不当であったようだ。

保育園のほうも順調

かなりの人数がのべ参加してきた大槌保育園の後片付け作業。今日の段階で、園庭の不用物撤去がほぼ完了したとのこと。また園児たちが元気に走り回る日に、一歩近づけたのではないのでしょうか。皆様のご協力に感謝。

検討会議、やっています。

求人ボードの有効活用の方法や、引き継ぎボード通称「たすき」(仮)の設置、さらにスカイプ会議の方法論をしぶとく話し合っていますので有志の方は是非。

インソールリサイクル Sサイズのみ

踏み板を防止インソールのリサイクルの呼びかけに応じて、多くの方が、使い終わったインソールを寄付してくれました。ありがとうございます。しかし、連休も終わり、ボランティア希望者も減り始めています。今後はインソールの需要も減りますので、インソールのリサイクルの呼びかけは、中止します。但し、女性用の小さいサイズは、入手困難なので、引き続き、寄付を歓迎します。宜しくお願ひします。(長靴同様です。)

武蔵スキあり

今日の朝礼に、女優の藤原紀香さん、歌手の大黒摩希さん、それに格闘家の武蔵さんが来てくれました。油断した武蔵の腹に、林崎隊長の突きが命中。隙を指摘されマジマジの武蔵であった。



↑ 明日から田んぼの片付けに行く方は靴をビニールに入れて下さい。

サンマ回収の後で

5月5日にサンマ回収作業を一旦完了した上長部地区を、6日に再訪し、現地の方のお話をうかがいました。

ギリギリで津波の被災を免れた自宅に、家を失った御近所の方たちを迎え入れて、避難所の役割を果たしている方のお宅を訪ねました。

このお家の産、津波で息子さんを亡くされた被災者です。けれど、共に生きる地域の皆のため、自宅を開放し、共同生活を支えようと力を尽くしているらしいです。応対してくれた女性は、「ボランティアがさんまを回収してくれたので、私たちは、家のこと、家族のことに専念できた」と喜んでくれました。

これからも、まごころネットの活動が、こうした被災者の方たちのご苦勞を減らすお役に立てれば、嬉しいですね。

5/6(金)の天気：曇り後雨、8-16℃ 降水確率50%

5/7(土)のボランティアミーティング p.m. 5:30(予定) @体育館